

平成19年5月17日

児童、学生等の個人情報の紛失について

この度、本学教育学部附属特別支援学校の教員（非常勤講師）の持ち物が置き引きに遭い、附属特別支援学校の児童生徒及び教職員に係る個人情報が紛失いたしました。

一昨日（5月15日）昼過ぎ、当該教員が勤務をあけてレンタルショップに立ち寄った際、自身のバックに入れていた個人情報に類する資料が、バックごと無くなったものであります。

現在、警察において捜索中ではありますが、紛失した個人情報は、在籍している児童生徒に関する名簿、教職員の名簿、附属特別支援学校の教諭及び保護者に対する連絡網等多岐に亘っており、このような事態を発生しましたことに対し、関係する児童生徒並びに保護者の皆様に深くお詫び申し上げるとともに、本学を支援して頂いている多くの方々の信頼を失わせたことに重ねてお詫びする次第です。

今回の事態を受けて、昨日保護者の皆様に説明会を開催し、謝罪とこれまでの経緯を説明させていただいたところであります。

本学では、個人情報の取り扱いについては、その重要性に鑑みかねてより指導を厳格に行ってまいりましたが、引き続き附属特別支援学校に対して緊急対応策の策定はもとより各附属学校園並びに教職員全員に周知をはかっているところであります。

このような事態をふまえ、大学の再発防止と信頼回復に向けて、改めて、本学教員としての自覚及び情報管理を徹底するよう注意を促す所存であります。

香川大学長 一井 眞比古